



〒108-0071

港区白金台

3-7-1

3443-5666

<https://shirokanedai-kg.minato-kyo.ed.jp/>



「ここもきれいにする！」と自分で掃除する場所を見つけて大掃除に励む4歳児



季節の作品展で、3歳児の手をつないで案内する5歳児

***本園の目指すウェルビーイング**

○みんなが笑顔になれることを考え、実現するのは楽しい。

○困ったことがあっても、身近なことは自分たちで変えられる、解決できる。

○一人ではできないことでも、仲間と考えを出し合い、力を合わせればできる。

と子どもたちが信じ、実行できること



新年の始まりに

園長 佐々木 勝世

あけましておめでとうございます。

今年巳年です。「巳」は胎児の形から派生した文字で「産まれてくる」「将来・未来がある」などの意味があるとされています。また、脱皮をする蛇のイメージからもやはり「誕生」の意味があるそうです。そのような謂れから、巳年は「新しいことが始まる年」となるとされています。幼稚園では現在、今年度の教育活動を評価し、次年度の計画を作成しています。保護者の皆様にご協力いただいた学校関係者評価の結果も踏まえながら、これまでの取組をより充実させるとともに、新たな取組も検討し、さらなる飛躍を目指す一年としてまいります。

さて、3学期は子どもたちにとって、次のステップに向けた準備をする時期です。3歳児、4歳児はそれぞれ、一つ上の学年に進級することを見据え、「自分のことは自分です」「自分たちでやりたいことを考え、実現する」経験を積み重ねていけるようにします。そして5歳児には、やりたいことを自分たちの力で実現していく中で、仲間と互いに認め合い、自分や友達の持ち味を生かし合う生活をしてほしいと願っています。

5歳児は12月に、白金小学校の展覧会に行きました。1年生に会場を案内してもらって作品の解説もしてもらい、楽しい時間を過ごしました。誰かに優しくしてもらった経験は、心に残ります。その後、園内で行われた『季節の作品展』では、自分たちが3歳児を案内することを思い付き、担任に提案しました。大人に言われたことをただこなすのではなく、「自分たちでやりたいことを考え、実現する」経験を積み重ねてきたからこそその姿です。そしてそれは、自分たちだけが楽しいのではなく、『みんなが笑顔になれることを考え、実現するのは楽しい』という、**本園の目指すウェルビーイング***を具現化した姿でもあります。

これから少しずつ、5歳児が担ってきた役割を4歳児に引き継ぐ取組が始まります。異学年の交流を通して互いに育ち合う教育を、3学期も大事にしていきます。

<1月の指導のねらい>

3歳児

- 自分の思いやイメージ、感じたことなどを言葉や表情、動きで表しながら遊ぶことを楽しむ。
- 正月遊びやゲームなどに親しんだり、友達と関わったりすることを楽しむ。
- 冬の自然を感じながら、衣服の調節、手洗いやうがいなど、生活に必要なことを自分からする。

4歳児

- 自分なりに表現したり表現を受け止めてもらったりする喜びや、みんなで一緒に表現する楽しさを感じる。
- 教師や友達と一緒に正月遊びや縄跳びなどをする中で、試したり工夫したりしながら繰り返し取り組むことを楽しむ。
- 冬の自然の変化に気付いたり、体を思い切り動かしたりして、戸外で元気よく遊ぶ。

5歳児

- 正月遊びや縄跳びなどで、自分の目標に向かって挑戦したり、粘り強く取り組んだりする。
- 相手の気持ちを考えて行動したり、互いのよさに気付いて認め合ったりしながら、自分たちで遊びや生活を進めていく充実感を味わう。
- 氷や雪、霜柱などの冬の自然に関わり、不思議さや面白さを感じたり試したりすることを楽しむ。